

「する・みる・支える・知る」スポーツ教育
「車いすバスケットボール体験」を開催します



ターゲット 4.1

令和4年11月22日
郡山市文化スポーツ部
スポーツ振興課
課長 郡司 兼介
TEL：924-3441

SDGs ターゲット 4.1 「質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育を芳山小学校で行います。

今回は、福島県障がい者スポーツ協会と福島県車いすバスケットボール連盟から講師をお招きして、「車いすバスケットボール」を体験する授業を行います。

1 日時 11月25日(金) 9時40分～12時00分(授業開始9時40分)

① 9時40分～10時40分

② 11時00分～12時00分

2 会場 芳山小学校 体育館

3 参加者 6年生2クラスの児童(各クラス30名程度)

4 講師 福島県障がい者スポーツ協会 増子 恵美(ましこ めぐみ)氏
福島県車いすバスケットボール連盟 安藤 翔治(あんどう しょうじ)氏
加藤 寿幸(かとう としゆき)氏
佐藤 浩之(さとう ひろゆき)氏

<「する・みる・支える・知る」スポーツ教育>

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業として、小・中学生のスポーツとの多様な関わり方(する・みる・支える・知る活動)を支援し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目的としています。

市内の希望する小・中学校(15校程度)を対象に講師派遣を予定しています。今回は10校目の実施となります。